特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
9	予防接種に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

春日部市は、予防接種に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いに当たり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じて、個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを、ここに宣言する。

特記事項

評価実施機関名

春日部市長

公表日

令和7年3月14日

[令和6年10月 様式2]

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務						
①事務の名称	予防接種に関する事務					
	春日部市(以下「本市」という。)は、予防接種法(昭和23年法律第68号)に基づき、市内に居住する者に対し期日又は期間を指定して予防接種を行うとともに、予防接種の実施に係る事務(対象者への通知、予防接種記録の管理、接種委託費用の支払い、副反応報告、健康被害救済措置等)を行うものである。予防接種法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号(以下「番号法」という。))の規定に従い、特定個人情報を以下の事務で取り扱う。					
②事務の概要	・予防接種の実施に関する事務 ・健康被害の給付に関する事務 ・実費の徴収に関する事務					
	番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表に基づいて、本市は、予防接種法に関する事務において、情報提供ネットワークシステムに接続し、各情報保有機関が保有する特定個人情報について情報連携を行う。					
③システムの名称	1. 健康管理システム 2. 団体内統合宛名システム 3. 春日部市中間サーバー 4. ワクチン接種記録システム(VRS)					

2. 特定個人情報ファイル名

(1)予防接種ファイル

3. 個人番号の利用

法令上の根拠

1. 番号法第9条第1項 別表の14の項番号法第19条第6号(委託先への提供)

4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携

①実施の有無	[実施する	<選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	(照会)	定個人情報の提供の制限)に基づく別表主務省令第2条の表25、26、28の項 基づく別表主務省令第2条の表25、27、28、29の項

5. 評価実施機関における担当部署

①部署	健康保険部
②所属長の役職名	次長(兼)健康課長

6. 他の評価実施機関

_

7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求

請求先

市政情報課市民相談·情報公開担当 所在地: 〒344-8577 春日部市中央七丁目2番地1 電話: 048-736-1111

8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ

市政情報課市民相談·情報公開担当 所在地:〒344-8577春日部市中央七丁目2番地1 電話:048-736-1111

9. 規則第9条第2項の適用]]適用した
適用した理由		

Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数						
評価対象の事務の対象人数は何人か		[10万人以上30万人未満]		<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上		
	いつ時点の計数か	令和	17年2月28日 時点			
2. 取扱者	数					
特定個人情報	報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上	2) 500人未満
	いつ時点の計数か	令和	17年2月28日 時点			
3. 重大事	3. 重大事故					
	Rに、評価実施機関において特定個人 重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり	2) 発生なし

Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果

基礎項目評価及び重点項目評価の実施が義務付けられる

Ⅳ リスク対策

1. 提出する特定個人情報	保護評価書の種類					
<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書						
2)又は3)を選択した評価実施 されている。	施機関については、それぞれ	・重点項目評価書	『又は全項目評価書において、リス ク	対策の詳細が記載		
2. 特定個人情報の入手(作	青報提供ネットワークシス	テムを通じた入	、手を除く。)			
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている			
3. 特定個人情報の使用						
目的を超えた紐付け、事務に 必要のない情報との紐付けが 行われるリスクへの対策は十 分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
4. 特定個人情報ファイルの	の取扱いの委託		1]委託しない		
委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている			
5. 特定個人情報の提供・移転	(委託や情報提供ネットワー	-クシステムを通	じた提供を除く。)]提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われる リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている			
6. 情報提供ネットワークシ	ステムとの接続]接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている			
不正な提供が行われるリスク への対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			

7. 特定個人情報の保管・消去					
特定個人情報の漏えい・滅 失・毀損リスクへの対策は十 分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている		
8. 人手を介在させる作業			[]人手を介在させる作業はない		
人為的ミスが発生するリスク への対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている		
判断の根拠	マイナンバー利用事務におけるマイナンバー登録事務に係る横断的なガイドラインに従い、マイナンバー登録や副本登録の際には、本人からのマイナンバー取得の徹底や、住基ネット照会を行う際には4情報又は住所を含む3情報による照会を行うことを遵守している。また、特定個人情報の入手から保管・廃棄までのプロセスで、事務取扱者、取得、保管、廃棄等に関し、取り決めをしており、人員的ミスが発生するリスクへの対策は十分と考えられる。				

9. 監査					
実施の有無	[O] 自己点検	[〇] 内部監査	[] 外部監査		
10. 従業者に対する教育・	啓発				
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない		
11. 最も優先度が高いと考	えられる対策	[0]	è項目評価又は重点項目評価を実施する		
最も優先度が高いと考えられ る対策	3)権限のない者によって4)委託先における不正な5)不正な提供・移転が行6)情報提供ネットワーク	事務に必要のない情報では、 ででは使用されるリスクへの対象では使用等のリスクへの対象であるリスクへの対象であるリスクへの対象を表して目的では、 システムを通じて不正されて、 い・滅失・毀損リスクへ	対策 後(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 外の入手が行われるリスクへの対策 な提供が行われるリスクへの対策		
当該対策は十分か【再掲】	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている		
判断の根拠					

変更箇所

・ 情報提供ネットーランステ	変更箇層					
	変更日	項目 4情報提供ネットワークシステ	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
# (平成28年9月15日	ムによる情報連携 ②法令上の根拠 1.番号法第19条第7号 (特定個人情報の提供の制 限)及び別表第二 (別表第二における情報照会	略(18の頃)	町村長」の項のうち、第二欄(事務)に「予防接 種法による予防接種の実施に関する事務で あって主務省令で定めるもの」が含まれる項 (1602の項) 略(18の項)	事後	根拠法令が追加されたため変更
1個人場向の利用(は会上の 1個人場向の利用(は会上の 1個人間の人間の人間の人間の人間の人間の人間の人間の人間の人間の人間の人間の人間の人	平成28年9月15日	部署	健康課長 村田 政彦	次長(兼)健康課長 宗広 則行	事後	平成28年4月1日付けの人事 異動による変更
# (株田田田内の)		3.個人番号の利用(法令上の		内容は変更せず文言を修正	事後	見直しによる変更
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	平成30年6月5日	ムによる情報連携②法令上	なし (照会根拠) 番号法 第19条第7号、別表第二第16項の2、 第17項、第18項、第19項、別表第二主務省令	番号法 第19条第7号、別表第二第16項の2、 別表第二主務省令第12条の2 (照会根拠) 番号法 第19条第7号、別表第二第16項の2、 第17項、第18項、第19項、別表第二主務省令	事後	根拠法令が追加されたため変更
(機能) (機能) (地方の日本) (機能) (地方の日本) (地方の日	令和1年6月26日	所属長名、リスク対策	所属長 宗広則行	所属長名削除、リスク対策を追加	事後	様式変更
# 報知 (19 を 19 19 (19 19 (19 19 (19 19 (19 19 (19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 1	令和1年6月26日	請求先及び連絡先	市民生活相談課	市政情報課	事後	名称変更
投資・事務	令和1年6月26日	ムによる情報連携	第号法 第19条第7号(特定個人情報の提供の 制限)、別表第二部16項の2 行数手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第二の主 務省令で定める事務を定める命令(平成28年 12月12日内国府、裁務省令第7号)(以下、「別	審号法 第19条第7号(特定個人情報の提供の 制限)、別表第二の1602、1603の項 行政手続きにおける特定の個人を護別するための審号の利用等に関する法律別表第二の主 務省令で定める事務を定める命令「平成26年 12月12日内閣府、総務省令第7号(以下、7別 条第二主務省令12七)。第12条の2、第12条	事後	根拠法令が追加されたため変更
# 460/14/3月 14日 日間連情報 3 個人書句 2 日 1 日間連情報 3 個人書句 3 日 1 日間連情報 3 個人書句 3 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日	令和3年5月28日	り扱う事務	2. 共通基盤(連携·統合宛名)	2. 団体内統合宛名システム	事前	システム入れ替えのため変更
# 中部1913 日 日間連情報 1 特定個人情	令和5年3月30日	ムによる情報連携	番号法第19条第7号(特定個人情報の提供の 制限) (照会)	番号法第19条第8号(特定個人情報の提供の 制限) (照会)	事後	番号利用法が改正されたため 変更
「関連情報 1、特定個人情	令和5年12月6日	所在地		春日部市中央七丁目2番地1	事前	庁舎移転のため
#20747月14日 朝ファイルを取り扱う事務 (3システムの名称	令和7年3月14日	報ファイルを取り扱う事務	(昭和23年法律第68号)に基づき、A競疾病及 び野類疾病のうち政令で定めるものについて、 市内に居住する者に対し期日又は期間を指定 して予防接種を行うとともに、予防接種の実施 に係る事務(対象者への通知、予防接種配験 の管理、終揮委託者用の支払い、副反応頼	内容は変更せず、文言の修正	事後	見直しによる変更
日間連伸報 特を担人情報 特定個人情報 特定組入情報 特定組入情報 特定 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大		報ファイルを取り扱う事務	1. 健康管理システム 2. 団体内統合宛名システム 3. 春日部市中間サーバー	1. 健康管理システム 2. 団体内統合宛名システム 3. 春日郎市中間サーバー 4. ワクチン接種配録システム(VRS)	事後	新型コロナウイルス感染症に 係る予防接種に関する事務と 統合によるもの
日間連情報 3-個人集号の利用 2 - 行政手続に対ける特定の個人を識別するための主 3 - 特別・	令和7年3月14日	報ファイルを取り扱う事務	接種法に関する事務において、情報提供ネットワークシステムに接続し、各情報保有機関が保	表に基づいて、本市は、予防接種法に関する事務において、情報提供ネットワークシステムに 接続し、各情報保有機関が保有する特定個人	事後	番号法改正によるもの
# 書号法第19条第3号 (特定個人情報の提供の 制限) 及び別奏第二の1602 (1603の項 行政手続における特定の個人を提別するため、 の署句の利用を選別を第一年の202 (担限)するため、 の署句の利用を選別を第一年の202 (担保) (担保) (担保) (担保) (担保) (担保) (担保) (担保)		用 法令上の	2. 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第一の主務省令で定める事務を定める命令(平成26年内閣府・総務省令第5号)第10条第1~6号	1.番号法第9条第1項 別表の14の項番号法第19条第6号(委託先への提供)	事後	番号法改正および新型コロナ ウイルス感染症に係る予防接 種に関する事務と統合による もの
************************************		トワークシステムによる情報 連携 法令上の	審号注新·印条第8号(物定值人情報の程度向 制限)及记例第2年(19162)、161030項, 均衡的利用等证券16数字的是一位主要。 月12日(1916年)2年(1917年)2	福号法第19条第8号(特定個人情報の提供の制限)に基づく別表主務省令第2条の表25、 26、28の項 (照会) 番号法 第19条第8号に基づく別表主務省令第	事後	番号法改正によるもの
中和 中和 中和 中和 中和 中和 中和 中和			1万人以上10万人未满	10万人以上30万人未满	事後	
	令和7年3月14日	皿しきい値結果 しきい値判 断	基礎項目評価の実施が義務付けられる	基礎項目評価及び重点項目評価の実施が義 務付けられる	事後	新型コロナウイルス感染症に 係る予防接種に関する事務と 統合によるもの